

事業所向けサービス自己評価表（児童発達支援） 結果（2020年度）

調査実施年月 2020年12月 事業所 ハッピーライフいくの

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点／改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		児童が思い切り活動できるようにしています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		安全面、適切な支援が出来るよう人員の配置をしています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		構造上段差がある場所もありますが、視覚的なツールで安全面の配慮をしています。
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		児童が帰ってから清掃、消毒を行っています。また、児童が
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		朝礼やミーティングで情報を共有し、その都度スタッフ間で話し合いをしています。
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートを実施し、業務の改善をしています。
	7 支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		アンケートをホームページに公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	外部での評価は行っていません。会社内での評価を行っています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社内研修に参加をし、職員の資質向上に努めています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○		契約時にアセスメントを行っています。また定期的な面談でニーズを聞き取り、個別支援計画を作成しています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		契約に作成したアセスメントシートを基に子どもの状況を把握しています。
	12 個別支援計画には具体的な支援内容が設定され、また計画に沿った支援が行われているか	○		定期的なモニタリング会議で検討し、計画に沿った支援をしています。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点／改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		個別支援計画を基に立案をしています。また、スタッフで意見を出し合い、季節を感じられる行事を考えています。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		児童の特性を考え固定されないよう工夫しています。コロナ禍なので、制限されますが、意見を出し合っています。
	15 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		土曜日や長期休暇は固定されないよう工夫しています。平日は偏りはありますが、繰り返し取り組む中で児童の細かい変化、成長を見つけています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		児童の状況に応じた対応を行い、支援計画を作成しています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼時に確認しています。重要事項等は全体に周知をしています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終了後にスタッフ全員で揃う事が難しい日は、翌日に共有をしています。又、共有のノートを使って全員が把握できるようにしています。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録を取り、改善点は話し合いをしています。
関係機関や保護者との連携	20 定期的なモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		児童の成長した点、そこから新たに見えてくる点を会議で話し合っています。
	21 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		スタッフが周知をし、活動に取り組んでいます。
	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		現在コロナ禍もあり、担当者会議が出来ていないのが現状です。しかし、電話連絡を行い、その児童に寄りか変わっているスタッフが対応をしています。
	23 【児発】 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	移行支援は行っていませんが、迎え時に、事業所での様子や、園での様子の聞き取りは全スタッフが行っています。
	24 【児発】 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	全児童は行っていませんが、保護者からの要望がある場合、小学校に足を運び、児童の特性などの情報共有を行っています。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25			
	26			
	27			
	28		○	専門機関の研修は行っていません。連携を図り、研修に積極的に参加していきます。
	29			
	30	○		保育所や、認定子ども園に出向くことはありませんが、地域のイベントに参加し、障害のない子どもと活動する機会を作っています。利用児童の多い園との交流機会を作りたいです。
	31	○		業務に支障がない範囲での参加をしています。
32	○		電話連絡や連絡帳、送迎時に保護者と情報を共有しています。	
33	○		ペアレント・トレーニングの実施は行っていませんが、面談時等に、子どもの対応についてお伝えしています。	
保護者への説明責任等	34	○		契約時に説明をしています。
	35	○		送迎時、連絡帳での相談。また、電話対応や場合によっては面談をしています。
	36		○	保護者参加の行事は年に数回開催していますが、保護者のみでの会は行っていません。コロナ禍もありますが、今後検討していきます。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37	○		管理者が中心になって対応をしています。
	38	○		活動内容は予定表と共に発行をしています。ブログに関しては、投稿が遅れています。今後更新をしていきます。
	39	○		情報を外部に持ち出さないようにしています。
	40	○		スタッフからの視点と、保護者の視点のすり合わせをしながら、協力できるところと一緒にしてけるように声をかけています。
	41	○		地域のイベントへ参加したり、事業所発信で地域の方と取り組める行事を考えています。
非常時等の対応	42	○		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
	43	○		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
	44	○		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
	45	○		事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか
	46	○		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか
	47		○	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか
	48	○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか
				契約時に確認をしています。また、服用に薬が変更したときは、全スタッフに周知をしています。
			定期的避難訓練を行っています。	
			社内の虐待防止研修に参加し、知識を深めています。	
			契約時に保護者から聞き取りをしています。	
			ヒヤリハットの作成は少ないです。スタッフ間で、話し合いをし改善点を話し合っています。今後は書面に起こしやすいように全スタッフが記入をしていきます。	
			児童の特性や、環境面での配慮を保護者に伝え、個別支援計画に記載をしています。	